

<本年度活動方針>

- ・すべての活動を再開する
- ・健康づくり、福祉活動など
- ・各自治会の社協活動の支援
- ・福祉関係団体への協力・交流
- ・ボランティアセンター活動



発行日 2023年10月1日
 発行者 湘北地区社会福祉協議会
 会長 澄川 篤
 発行部数 9,500部
 編集 広報委員会 深栖 健男

特集 コロナに負けない地域の力、再び 各地域で夏まつりが大盛況となりました



今年で四年目に突入する先の見えないコロナ禍において、地域コミュニケーションは行動制限によって、長い間遮断されてきました。しかし、去年は行動制限も解除され、地域活動は夏ごろから少しずつ動き始めました。昨年度末には湘北社協のまつり “みんなのまつり” も盛大に開催されました。そして今年の夏、ついに皆が待ちわびていた夏まつりが各地で開催されました。どの地区もコロナ前以上の人が訪れ、大盛況となりました。まつりをきっかけに、地域の絆の再構築の兆しを、力強く感じることができました。



香川ふれあいまつり 7月29日



甘沼盆踊り 8月11日



みずき夏まつり 8月11日～12日



鶴が台夏まつり 7月29日

各地域の夏まつり

香川ふれあいまつりは、過去にないほどの来場者数で香川小学校の校庭はものすごい混雑ぶりでした。マリンバ演奏や祭囃子、盆踊りなど。従来通りの出店もあり、用意された飲食物も売り切れ続出だったようです。香川のにこにこサークルも大盛況！来年は是非二日間の開催でお願いします。

みずき夏まつりは、コロナ前と同じ規模にて2日間で開催されました。9名の中高生のボランティアスタッフと共に夏まつり実行委員が中心になって企画運営されました。恒例となった花火大会も大盛況で、久しぶりに見るみずきの花火に、夏の思い出として、深く心に刻まれている事と思います。

分科会活動内容紹介

地域福祉を考える懇談会

地域福祉を考える懇談会では、今年度も3月20日に福祉まつり“みんなのまつり”を開催予定です。今年度は湘北社協全体で運営に取り組み、運営をしていくことでより一層たのしい、充実したおまつりになるように計画していきます。

今年度の懇談会の内容は、初心に立ち返って、若手の担い手がなぜ集まらないのかをテーマに、地域が困っていること、サロンや事業所が困っていること、高齢者や障がい者が困っていることを、具体的にまとめあげ、外部に向けて発信し、認識をしていただけることを主な活動として計画しています。年間を通して3回の懇談会を計画していますので、“みんなのまつり”と合わせて、ご参加をよろしくお願いします。



地域福祉を考える懇談会（Zoom利用）



甘沼盆踊りは、4年ぶりの空白を克服して自治会役員さんのご活躍のおかげでにぎやかなおまつりとなりました。子どもたちに綿菓子やポップコーンが配られ、参加者全員がビンゴを楽しみました。

鶴が台団地の盆踊りは、昼間にもかかわらず和やかに、また福引き券は各戸配付のプログラムに添付、子どもの当てクジは親子で取り囲む状況で盛り上がりました。今年は緑日の露天商参加はお断りしサークル関係のみ、商店街でも店頭販売で賑わいました。夜の部の線香花火大会では、なれない子どもも多く、火薬の部分をつかんでまわりがびっくりの場面もありました。子どもの参加が予想外に多く賑やかでした。



2022年度の みんなのまつり風景



セカンドライフを楽しむ会

セカンドライフを楽しむ会では、今年度も「楽しく 歩いて 健幸に！」をモットーに、10月7日(土)甘沼北根公園にて、認知症予防のお話、ラジオ体操及び2種類のゲームを行います。コロナ禍が何とか落ち着いた今年、短い間ですが今までのストレスを、楽しいゲーム等で発散しませんか？ 詳しい日時、内容は右記の内容となります。

日程と内容	
10月7日(土)	9時～11時30分 雨天時は10月14日(土)に延期
9時	ボランティアセンター集合
9時 5分	ボランティアセンター出発
楽しくウォーキング 北根公園(旧 甘沼樹木センター)まで (徒歩 約2km 50分)	
*服装は長袖、長ズボン、マスタの着用は任意です。飲み物の用意をお願いします。	
9時30分	北根公園着
	休憩
	認知症予防のお話・ラジオ体操・ペタンク・ゲーム
11時	北根公園出発
11時25分	ボランティアセンター着
お弁当・飲み物をお配りします。(今年もお家で用意し上がり下さい。)	
会場	北根公園(旧 甘沼樹木センター)
募集人数	15名
申込期間	9月11日(月)～9月30日(土)
*申し込みの電話は、月・本曜日の10時～12時、それ以外はファックスをご利用ください。	
申込時に氏名・住所・電話番号・年齢をお知らせ下さい。	



健康福祉講座

今年度の健康福祉講座の活動は、医療機関の先生をお招きし講座を開催することが出来ました。講座につきましては、みやさきクリニックの宮崎先生による「認知症の基礎と認知症カフェ」です。当日は、56名の参加をいただき約50分間の講座を行って頂きました。認知症の症状を理解することや、地域包括支援センターへの相談のしかた等をプロジェクターを使用し分かりやすく説明していただきました。また、先生の講座終了後に参加者から多数の意見・質問を受けていただきました。最後に、参加者へアンケートをお願いし回収して講座の終了といたしました。アンケートの結果は先生にも見て頂きました。今回の反省と来年度への参考にさせていただきます。参加して頂いた皆さまありがとうございました。

日程と内容	
8月31日(木)	受付・開場13:40～(事前申込不要)
	開始時間 14:00～
	1) 認知症の基礎知識
	2) 認知症カフェについて
	講座時間:約60分
会場	香川公民館 1階講義室
講師	みやさきクリニック 宮崎院長



公民館まつり

令和5年度のまつりは、2024年3月9日(土)、3月10日(日)に開催することになりました。昨年度はバザー等模擬店の出店が見送られたため公民館まつり支援部活動として参加しましたが、今年度からコロナ前の参加形態に戻して、社会福祉協議会のPRを目的として参加する予定です。詳しい参加内容は、今秋より公民館まつり担当メンバーで話し合い決定します。

今年度のテーマ

わくわく発進 集う仲間 春らんまん



湘北地区社会福祉協議会 ～居場所をつくる～ 澄川会長



コロナ禍で3年間ほど外出自粛していました。その間、特に高齢者の筋肉・骨・関節が弱り、活力は失われ自治会・社協の活動も影響を受け、今も元に戻ってはいません。

一方で、寝たきりや認知症でも90歳以上まで生きられる時代がきています。しかし病気で長生きではつまらない。ご自分の健康寿命を延ばすためにもどこかに出かけ、ご自分の居場所を見つけましょう。それがご自身の健康のためであり、地域のためでもあります。そして、ご自身の健康がボランティアに結びつくならば、こんなに喜ばしいことはありません。



澄川 篤

湘北地区ボランティアセンターだより



今年度は設立20周年、新事業も始めました。設立したのは平成15年9月、20周年を迎えました。ボランティアセンターは湘北地区住民の福祉の場です。「福祉」とは幸せな生活を送ること、心豊かな日々が過ごせることです。ボランティアを志して下さる方達と楽しい事業を実施しています。20周年の記念事業も10月に実施予定です。そして今年は「ら・ら・らカフェ」とおしゃれなサロンも始めました。毎月第2火曜日10時～12時まで玄関を開けて、皆様のお越しを待っています。コーヒー・紅茶・緑茶何でも無料です。ぜひお立ち寄り下さい。



恒例の香川公民館の草刈り

ら・ら・ら カフェ 営業中

湘北地区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



<広報誌のアンケート>
広報湘北へアンケートをお寄せください。

締め切り 10月31日



編集後記 今年の夏まつりはどの地区も本当に多くの人があふれていました。皆さんが待ち望んでいた地域の交流と絆が、徐々に復活しつつあると取材をしながら感じました。(広報委員会一同)